

# ひきこもりの心理 理解と対応

ひきこもりという言葉を目にするようになって、随分年月が経過したように思います。

しかし、今だに彼らの本当の苦しみ、悲しみ、葛藤を理解できにくい社会というのが現状ではないでしょうか。その結果ひきこもりの長期高齢化へと進み問題は更に深刻化している状態です。今回、40年来不登校、ひきこもり問題に関わり活動してこられた牟田武生先生にひきこもる人の心理の理解、対応についてお話をお伺いします。ひきこもり支援に携わっている行政、学校関係、支援者、家族の方々に理解を深めていただく機会になればと思います。

日時 2016年12月19日 13時30分

講師 牟田 武生（NPO 法人教育研究所理事長）

会場 ぴゅあ総合 小研究室1 (2F)

参加費 1000円（当事者無料）申込不要

## 牟田 武生氏 プロフィール

40年来にわたり不登校・ひきこもりの臨床や、調査研究を行い、教員や相談者の研修を全国各地で行っている。論文著作は多数。文部科学省「生徒指導提要」執筆者で行政と連携し青少年問題にも取り組んでいる。不登校・ひきこもりの長期化に対応するため、厚生労働省の委託を受けて若者の就労支援の活動も行っている。

## 問い合わせ

山梨県桃の会 〒409-0126 山梨県上野原市コモアしおつ1-4-3

0554-66-4073 篠原 博子

